

# 北海道建築士

HOKKAIDO KENCHIKUSHI 2015.06.No214

6月号

## 目次

「魅力ある未来社会へ」全道青年委員会連絡会議研修会の報告……	1
女性・まちづくり委員会からのお知らせ……	3
「建築士の日」支部事業……	4
実行委員会報告……	6
[被災地応急支援特別・まちづくり]	
支部だより……	7
[中標津・苫小牧・北広島]	
information……	8

URL <http://www.h-ab.com/>



## 「魅力ある未来社会へ」 全道青年委員会連絡会議研修会の報告

青年委員長 針ヶ谷 拓 己 (札幌支部)

みなさま、少しだけ未来のことを想像していただけるでしょうか。「15年後の未来社会は一体どのようなになっていると思いますか？」

新幹線が札幌まで延伸するというところまでは想像つくのですが、その時の社会情勢はどのようになっているのでしょうか。昨今の社会情勢、特に経済については、めまぐるしく変動していることもあって、私には15年後を想像することは難しいです。

それでは、もう少し身近なところで、「15年後の未来、私たち建築士の立場や建築産業界の姿がどうなっていたらいいと思いますか？」

例えば、建築士の立場が欧米でいうアーキテクトのように、医師や弁護士と肩を並べる地位になってほしいとか、建築産業界が学生の憧れの的となる就職先になってほしいなど、いろいろと想像できるかと思います。ただ、想像した理想の未来は、じーっと待っていても訪れることはありません。行動しなければ何も変わらないということです。

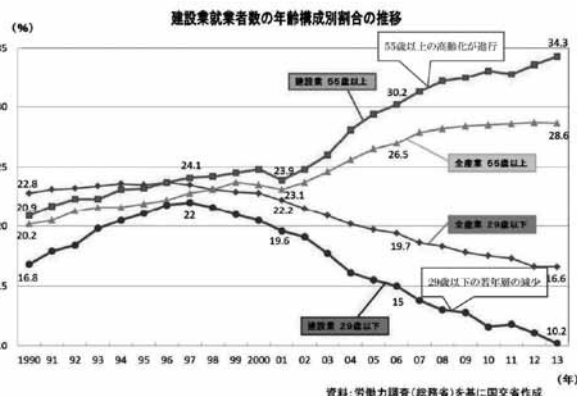
昨年、一昨年全道青年委員会連絡会議で協議した建築産業界や建築士会の重要な問題点である「人材不足」。この解決策には「魅力」というキーワードが多く挙げられました。「魅力ある建築産業界」「魅力ある建築士会」としていくために、我々は今、何を考え、どのような行動をすべきなのでしょう。今年全道青年委員会連絡会議研修会は、パネルディスカッションやワークショップを行い、その「魅力」を発掘するとともに「魅力ある業界(会)」となるために行動すべきことを協議しました。

### 「魅力ある建築産業界へ」のテーマでパネルディスカッション

全道青年委員会連絡会議としては久しぶりのパネルディスカッション。(一社)北海道建築士事務所協



会札幌支部青年委員長の岡田幸生氏、(公社)日本建築家協会北海道支部事業委員長の五十嵐雄祐氏をパネリストとしてお招きし、当会本部青年委員にて行政代表、施工代表のパネリストを務め、「建築3会」の若手代表者らによる、パネルディスカッションが行われました。労働環境、賃金のことを考えると自分の子供に建築士をすすめられないというネガティブな意見が挙がり、それに輪をかけて一級建築士試験受験者数の過去30年のデータや、建設業就業者数の年齢構成別割合の推移がスクリーンに映し出され、建築産業界が若手不足の深刻な状況であることを確認しました。



一方で、世間一般の方々は建築士のことをどう思っているのでしょうか。様々なランキングに建築士はランクインしていました。「高校生が就きたい職業ランキング」第6位、「資格別平均年収ランキング」第5位。そして何と!!

「合コンにきたらちょっとテンションが上がる男性の職業10」第5位(笑)。

**合コンにきたら  
「ちょっとテンションが上がる男性の職業10」**

- 第1位/「医師」……40.4%
- 第2位/「弁護士」……31.0%
- 第3位/「パイロット」……19.2%
- 第4位/「俳優」……18.4%
- 第5位/「公務員」……17.6%
- 第5位/「建築士」……17.6%
- 第7位/「商社マン」……14.9%
- 第8位/「スポーツ選手」……14.5%
- 第9位/「宇宙飛行士」……13.3%
- 第9位/「警察官」……13.3%

資料 マイナビウーマン

- 17 -

世間一般では、建築士というものは人気のある資格や仕事のようにあります。

明るい話題になったところで、改めてパネリストのみなさまへ「建築のズバリ魅力」についてお尋ねしたところ、「地図に残る仕事」「思い描いたことが実際に形になる」「お客さまからの喜びや感謝の声を聞くことができる」「医師や弁護士は困ったときに頼るもの。建築士はお客さまが幸せになることへのサポート役＝幸せ請負人」など多くの魅力を語っていただきました。

最後に、「15年後の建築産業界の姿」というお題にパネリストたちは、「社会的責任重い建築士、もっと誇りを持って働き、高校生の就きたい職業ランキング1位を目指すとともに、最終的には建築産業界が盛り上がってほしい」「建築士も認知され、頻繁にテレビ番組へ建築士が出るような時代になってほしい」「建築プロジェクトに多くの職域が携わっており、将来はしっかりと連携し、良いものづくりができる業界になってほしい」などの意見が挙げられ、30分間の短い時間ではありましたが、内容の濃いお話を聞かせていただきました。



**「魅力ある会になるために行動すべきこと」と題してワークショップ**

一昨年、北海道建築士会では「会員増強1割アップ運動」が掲げられました。私ども青年委員会でも会員増強についての協議を進め、日々取り組んでいるところではありますが、物理的に若者の人口は減っているため、ハードルが高いことは十分承知しているところでもあります。しかしながら、建築士資格者全体に対する建築士会会員の割合は10%を切っているのが現状です。これを11%にするというように発想を変えると、可能性は見えてくるのではないのでしょうか。魅力ある建築士会になれば……。会員になることで大きなメリットがあるならば……。そのような何かがあれば、会員増強も可能であるように思えるのです。そんな意味も込めて、「魅力ある会になるために行動すべきこと」と題してワークショップ(グループ協議)を行いました。



グループ協議のお題は下記の3つ。

- ①「建築士会に魅力はある？ ない？」
- ②「魅力の伝え方を考えよう！」
- ③「会の魅力アップ……。今できることは何？」

各グループでの協議内容は、青年らしい、熱く、明るいものでした。こちらの内容については、現在取りまとめ中です。後日、青年ホームページ(<http://h-ab.com/committee/seinen/>)へ報告書としてアップロードする予定です。

最後に、私にとっての建築士会の魅力……。

委員会活動をしている私としては、会社の仕事で経験できない多くのものを学びながら「スキルアップ」ができ、一人の建築士として「社会貢献」の“場”で活躍できること。そして何より1番の魅力は、同じ資格を持った、楽しく、信頼できる友達が、全道・全国にたくさんできること、すなわち「仲間づくり」ができることです。

会誌をご覧になっている若手建築士のみなさまには、是非、各支部の青年委員会(青年部)で活動することをお奨めしたいです!



女性委員会からのお知らせ

女性建築士の集い in 室蘭 ～室蘭の歴史的建造物を見学しよう～

道内の歴史的な町並みがある都市といえば、函館・小樽が有名ですが、石炭の積出港として、鉄道が敷かれ、製鉄、製鋼所の繁栄で栄えた室蘭にもあります。

明治から大正のころの古い写真を見ると、木造の2階建ての洋風建築で造られた旅館や商店が軒をつらね、当時のにぎわいが伝わってきます。当時から残る建物は数少ないですが、今も尚市民や企業によって残され、その姿をとどめています。来年度の全道大会は室蘭市で開催されますし、その前に室蘭の歴史をじっくり堪能してみませんか。見学会終了後は、夜景観光バスや『室蘭やきとり』を楽しんでいかれてはいかがでしょうか。



山口紙店

日時：7月25日(土)  
 2:00 旧室蘭駅集合  
 2:05～『室蘭の歴史的建造物について』  
 室蘭工業大学 助教授 武田明純氏  
 2:45～街歩き出発  
 旧室蘭駅～日本一の坂～山口紙店  
 ～旧札幌通りの建物  
 (見学場所は変更になる場合があります)  
 4:30～解散(予定)  
 申込み：①参加者氏名・②所属支部・③連絡先(電話・メール)  
 を添えて下記に申してください。  
 締め切り：7月10日(金)  
 申込み・問い合わせ：北海道建築士会本部事務局 浦上  
 電話 011-251-6076・FAX 011-222-0924  
 メール urakami@h-ab.com



旧室蘭駅

まちづくり委員会からのお知らせ

第5回

まちづくりフォーラム

in 江差  
えさし

いにしえ街道の歴まち拠点「町会所会館」で江差の魅力を語ろう!

○日時：平成27年7月18日(土)13:30～17:00

○場所：檜山郡江差町 壺番蔵(姥神町42-3)集合

○参加無料

○申込み：7月4日締切

(※ 宿泊締切は6月20日迄)

フォーラムの内容

○13:30～14:30  
まちあるき

○14:30～15:30  
講演

『江差町歴まち商店街協同組合の取り組み』  
前理事長 室谷元男  
これまでのまちづくりフォーラムの活動報告  
(於：町会所会館(中歌町76-1))

○15:30～16:45  
ディスカッション

『わたしの移動履歴から考えるまちづくり～地元・Uターン・Iターン...～』



主催：一般社団法人北海道建築士会まちづくり委員会

問合せ先：一般社団法人北海道建築士会 檜山支部 担当：若浜

TEL：0139-52-0856 FAX：0139-52-2358 MAIL：takashi@bz01.plala.or.jp

7月1日は建築士の日。  
今年も各支部で様々な事業を企画しています。ぜひ、他支部ものぞいてみてはいかがでしょうか。

支部名	開催年月日	事業計画	開催場所
札幌	7/1(水) 18:30~	◆第23回ビールパーティー チケット販売予定数 1,200人分(例年 600~700人来場) チケット 1枚 2,500円(ビール・ソフトドリンク飲放題、軽食付) その他お酒、イベントゲームコーナー、別途チケット販売	ホテル札幌ガーデンパレス
	7/4(土)	◆見学会「札幌の景観バスツアー(北区編)」 札幌景観資産、札幌市都市景観賞受賞作品等をバスでまわり市民と一緒に見学。	札幌市北区
千歳	7月中旬	◆イベント 出店 建築士会のPR及び街の活性化に寄与することを目的とし、市内で開催されるイベントに建築士会千歳支部として屋台を出店する。	千歳市
恵庭	3/21(土) 10:00~	◆第3回「えにわ新築・リフォームフェア」後援 相談ブース・展示コーナー・セミナー等を開催。	恵庭市民会館
	8/23(日) 9:00~	◆市内中学校 第6回「手づくり木工教室」開催 若年技能者人材育成事業の一環として、中学生に「手づくりで・・・ものづくりを楽しんでもらう」そして「技(わざ)」のおもしろさに少しでも興味をもってもらう。 市内中学校2校とし1校あたり生徒6名を派遣してもらい、2×4ベンチ(長さ1,820mm、幅400mm、高さ400mm)を1校あたり「6脚」製作。 第5回「手作り木工教室」(昨年の様子) 	恵庭市職業訓練センター
石狩	6/12(金) 12:00~	◆石狩市厚田方面の自然を眺める家の見学体験会	石狩市厚田
函館	7/1(水)	◆第28回チャリティー「ビア&ダンスの夕べ」 会員の親睦と市民との交流を図り、「建築士」の存在をアピールするとともに収益金の一部を社会福祉関係まちづくり関係団体等に寄付をしている。	ホテル函館ロイヤル
桧山	7/5(日) 9:30~	◆江差町かもめ島祭りの一行事である「全道北前船競漕大会」に参加し、スタートのアナウンスでのチーム紹介時に建築士会のアピールをする。 優勝賞金は10万円。昨年は消防署チームや海上保安庁チームなど強豪の中、建築士会チームは7位入賞しました。応援団、選手一同で懇親会を行い会員の親睦を深めることを目的としている。(パーベキューチケットを協賛購入) 	江差町かもめ島
小樽	未定	◆市内の幼稚園(1箇所)に木工品を寄贈し、園児と一緒に組み立てや塗装の作業を実施する。 ◆建築士会の活動についてPRするため、ポスターの展示などを行う(検討中)	
後志	未定	◆会員相互(賛助会員を含めて)の交流できる行事を計画する。 (例年通り) パークゴルフコンペ+懇親会の予定)	
余市	7月上旬	◆パークゴルフ大会	
古平	7月上旬	◆パークゴルフ大会・交流会	
室蘭	8/1(土)	◆親睦ビアパーティー 会員の懇親を深める為 ビンゴ大会・抽選会・ゲーム等	未定
	9/20(日)	◆室蘭支部視察研修会 紋別方面の建築物等を視察予定。毎年全道大会の翌日に開催、参加者25名程度で建築物等を見学。会員の資質の向上と会員の親交を深めるのを目的としている。	紋別市等
苫小牧	6/13(土) 9:00~	◆地域貢献活動として道路の清掃ボランティアと施設見学会の実施 会員30名が参加予定。清掃ボランティアは厚真町市街地の幹線道路沿いを予定 施設見学会は町内の古民家数棟の見学を予定(フォーラムパーク内の町有古民家他) 施設見学会と道路清掃が終了後に、厚真町内のパークゴルフ場を会場にパークゴルフ大会を予定	厚真町

支部名	開催年月日	事業計画	開催場所
留 萌	7/2(木) 18:00~	◆チャリティービアパーティー	留萌市産業会館
旭 川	7/1(水)	◆第28回チャリティービールパーティー ・建築士賞の表彰 支部管内において、良好な都市環境づくり・人にやさしい住環境づくりをとおして、北国の快適で豊かなまちづくりに寄与し顕著な功績があった個人・団体を選考し表彰する。 ・寄付金贈呈・アトラクション・抽選会等	旭川北洋ビル
士 別	7/1(水)	◆建築士の日ビールパーティー ・パネル展示 ・抽選会等	
名 寄	7/1(水)	◆支部交流のジンギスカンパーティー	
上富良野	7月上旬	◆「建築士の日」ビールパーティー 会員・家族の親睦ビールパーティー、抽選会など 参加者 会員・家族 200名	
十 勝	7/26(日) 11:00~ 16:00 (予定)	◆「帯広市まちなか歩行者天国」に出店し建築士についてPR 建築士会の活動をわかりやすく一般の皆様にご紹介いただくこと、また、建築の仕事(もの創りの仕事)を次世代を担う子供たちに体験してもらい、未来の建築士を夢見る子供たちを育てることを目的として、木に触れ、木で物を作る楽しさや建築の世界を身近に感じていただくために「親子で作る木工」を出店します。建築士会は、市民と触れ合う事業として「木工」を歩行者天国の一般市民に作成してもらおう。材料はあらかじめカットしており、完成までの所要時間は15分程度で、小学生程度でも作成することができる。テント内には建築士会活動パネルを何枚か設置して、建築士会活動のPRも行う。参加料(材料費)として500円をいただく予定。	帯広市歩行者天国 内(西2条通り)
釧 路	7月予定	◆建築士会釧路支部恒例ビールパーティー 「建築士の日」事業開催(事業・青年・女性委員会共同)	
根 室	7月予定	◆焼肉懇親会	明治公園
中標津	7/11(土)	◆木製ベンチの製作、寄贈(寄贈プレート貼り付け) 木製ベンチを4台程度、製作寄贈する。	別海町
網 走	7月上旬	◆第21回親睦ビールパーティー 市民と建築士会の交流・親睦を通して、建築士会活動を周知していきたい。近年では震災復興チャリティーとして、益金の寄付活動を行い、会員相互の交流・親睦を深めることを通じて、建築士の資質・技術の向上につとめたい。	網走市民会館
		◆高齢者入所施設へのライブ演奏による、音楽慰問への助成、協力活動(今回で11回目の開催)  ◆「親子でもの作り」 平成24年~26年に「親子で巣箱作り取り付けよう」を行ってきて、その継続事業である。木製キット(プランターなど)の組み立てを親子で作業してもらおう。親子でもの作りの楽しさ、その達成感を親子で体験してほしい。日頃もの作りに携わっている建築士会会員が指導して、親子の共同作業をサポートしていきたい。	市内公園
北 見	7/11(土) 18:30~ 20:30	◆2015(一社)北海道建築士会北見支部ビールパーティー 市民と建築士会の交流・親睦を深めることを通じて、建築士会の普及啓発及び会員相互の交流・親睦を深めることを通じて、建築士の資質・技術の向上を図る。地域貢献活動の一環として収益金の一部から福祉施設へ車椅子の贈呈をする。	北見経済センター
紋 別	7月上旬	◆第17回支部長杯パークゴルフコンペ 「まきばの広場パークゴルフ場」(予定)	道立オホーツク流水公園内
宗 谷	7/5(日)	◆北門神社祭の御輿徒業に地域貢献活動・建築士会のPR活動として毎年参加。 	

\*記載のない支部は、「建築士の日」事業予定は未定です。

## 旭川支部で『応急危険度判定机上訓練』を開催

被災地応急支援特別委員会

委員 釜土 文男 (旭川支部)



(一社)北海道建築士会旭川支部主催による講習会「応急危険度判定机上訓練」が1月21日(水)に旭川トーヨーホテルにて開催され、28名の参加がありました。



旭川支部斎藤青年委員長による主催者挨拶のあと、机上訓練が始まりました。

今回の訓練対象建築物はRC造1棟、木造1棟の計2棟を調査対象とし、被災状況を表した外観写真を用い調査訓練を実施しました。

1テーブル4名を1班とし、対象建築物の資料及び判定調査表を各テーブルに配布し、判定方法を説明した後に判定訓練を開始。調査表を基に被害状況を判定していく中で判断に迷う場面もありましたが、各テーブルで意見を出し合い判定が進められました。

判定解説では判定に迷った場合は、安全を優先して危険側に判定することを確認し、判定の認識が深められたと思います。

続いて、東日本大震災時の応急危険度判定について宮城県建築士会による反省座談会のビデオを上映し、実際に体験した方々の貴重な意見を聞くことができました。

訓練に参加していただいた方々が真剣な表情で取り組んでいたことに感謝いたします。

はじめて参加された方が多い中、戸惑う場面もありましたが、訓練を重ねて行くことで、より多くの方に応急危険度判定が理解され、応急危険度判定士が増えることを目標に今後、各地で定期的に訓練を実施していきたいと思っておりますので、皆様方に多数参加していただきたいと思っております。

最後に、今後実際に災害が起こらないことを切に願っています。

「被災地応急支援ネットワーク」への参加者募集中です。本部事務局(011-251-6076)へ問い合わせ下さい。

## まちづくりフォーラム in 江差への誘い

まちづくり委員会

委員 若浜 崇 (松山支部)



江差町は、北海道の中でも古くからニシン漁で栄えた町で、新地町には花街があり芸者さんが沢山いたそうです。まずは江差の見所をご紹介します！

国指定重要文化財旧中村家は、江戸時代から日本沿岸の漁家を相手に海産物の仲買商を営んでいた近江商人の大橋宇兵衛が建てました。

道指定有形民俗文化財旧檜山爾志郡役所は、松山郡と爾志郡の二郡を管轄する郡役所と江差警察署庁舎として明治20年に建てられた道内唯一現存する郡役所です。

道指定有形民俗文化財横山家は、1786年頃から現在地において漁業と廻船問屋を営んでいました。母屋と四番倉にはニシン漁先全盛期のころに使用されていた生活用具などが陳列されています。

町指定有形文化財旧関川家別荘は、17世紀の終わりから明治30年代まで、松前藩きっての豪商として江差で廻船問屋を営み、江差最盛期のころの様子を伝える貴重な古文書や調度品が大量に保存されています。

開陽丸は、オランダで建造された幕府軍艦で、戊辰戦争中に榎本武揚らを乗せ活躍したが暴風のため明治元年江差沖で座礁沈没しました。現在の施設はオランダに残っていた設計原図をもとに復元されたものです。

江差追分は、江戸時代から信州中仙道で唄われた馬子唄がルーツで、座頭佐之市がケンリヨ節と追分を融合させて独特の音調をもつ江差追分を誕生させたこととされ、多くの唄い手によって磨かれ唄い継がれています。

北海道最古の伝統を誇る姥神大神宮渡御祭の起源は370余年前に遡り、蝦夷地きってのニシン漁景気に沸き返る夏の江差で、豊漁に感謝を込めて賑々しく行われる祭りです。1751～1764年に作られた神功山をはじめとする武者人形、能楽人形、文楽人形、歌舞伎人形などを配した豪華な十三台のヤマが吹き流しや錦の御旗をひるがえし、流暢な祇園囃子の調べにのって町内を練り歩く様は、絢爛な絵巻の世界を眺めるよう、遙か遠い江差のニシン景気を現代に伝える夏の祭となっています。

このような歴史的資産に恵まれながらも、それらを生かされていないわが町のまちづくりを今回は町民の移動履歴から考えていきたいと思っております。

まちを離れて地元に戻ってくるUターンの人、江差に縁があって住むことになったIターンの人、地元から他の町に出たことのない人、各々の江差への異なる思いをぶつけ合い、これからのまちづくりに生かしていくヒントを炙り出したいと思っております。

※「まちづくりフォーラムin江差」詳細はP3をご覧ください。

## 中標津支部 制度委員会の役割、そして試み

制度委員会委員長  
山岸 英一



中標津支部の制度委員会は、建築士の継続能力開発制度と専攻建築士制度の普及促進を目的に支部の中で立ち上げた委員会です。

委員会が活動を始めた頃は、まだまだ両制度の認識が低く支部内でも青年委員会活動に参加する青年層や本部役員など限られた会員のみが両制度に参加する現状に危機感を持ったことが始まりでした。

最初は、両制度の目的や考え方

の理解を深める内容の勉強会を開催し、回を重ねることで広く理解され浸透したのだと考えるのですが、なかなか登録参加者が増えないのは、上手く使えていない現状があるのだと分析しています。

この対策として、CPD単位を取得できる機会を増やすことから支部で認定講習会の開催をすることにしました。これまで「住宅の地域らしい長寿命化への取り組み」、「木造の継手及び仕口の構造工法」講習会を開催し、これからは「木造住宅の壁量計算」講習会も企画していて、開催も平日の夜

に開くことでより参加しやすく、テーマも身近で実践的な内容にすることでより興味をもってもらえるように考慮しています。これからは、建築士の継続能力開発制度（CPD制度）と専攻建築士制度を組み合わせ、この地域でどんなことができるのかといった制度活用の情報を発信しながら会員自ら積極的に仕事に役立て、社会や消費者から信頼される建築士の育成に役立つような活動を試みたいと考えています。

## 苫小牧支部 副支部長になって

副支部長  
大坂 勇二



平成27月1月23日苫小牧支部総会の役員改選で副支部長となりました。思いおこせば、私が建築士会に入会したのは、昭和56年で、当時、雪像づくりの力仕事要員として、毎年スケート祭りで、雪を運びました。その後、昭和60年に青年部理事となり、平成3年に青年部副部長となり、平成7年に青

年部部長と支部理事になり、かれこれ34年目になりました。苫小牧支部の創設は昭和28年で62年目になりました。会員数も平成8年の387名をピークに年々減少の一途をたどっており、現在では、177名となっています。続投の北村支部長を補佐し、支部活動を盛り上げたいと思います。まずは、毎年恒例の苫小牧市民植樹際、ゆるキャラの、「とまチョップ」と一緒に市立病院西側の公園での植樹の参加、支部独自の活動で施設見

学、今年は厚真町の古民家と清掃活動そして、親睦のパークゴルフと3点もりの開催。また、こちらも恒例の「建築士の日」に合わせ親睦ゴルフ大会の開催、さらに全道大会紋別大会への参加、苫小牧市民清掃への参加、全国大会石川大会への参加と、目白押しです。会員のたくさんの参加を期待しています。声掛け運動をして参加者を増やすためPR活動し、盛り上げたいと思います。

## 北広島支部 明日につなげる

支部長  
関川 修司



例年に無く早い雪解け、連休明けに咲く我が家の庭の桜どもも、連休に合わせて咲いてくれて、集まった親戚、友人たちと、花びらが舞い散る下で、心地よく食べ、そして飲めた。

目を、支部に向けると、昨年からのヘリテージ事業で、入会者が一人増えた。この事業に参画している私としては、面目躍如たるものがある。然れども、三人が退会

された。そのうちの一人は、昨年の雪の降る前辺り、札幌までの電車が一緒で、仕事のこと、支部のことについて話し合った。会員の仕事と、支部事業が重なり、如何にすれば仕事量を増やせることができるか等々、あまり話す機会が無かった方なので、会員減少の中でもあり、頼もしかったのだが帰らぬ人となった。

支部事業として、昨年は旭川へ、今年の紋別市へは、何人の参加者があるか。少ない会員ではあるが、多くの会員を参加させたい。大会参加もあるが、見せたい建物も有

る。動機不純と言われても良い、会員が事業に参加してくれて、入会している価値を感じ、会員継続、さらには新会員が増えてくれることを望む。何かをしている人が、一人で行うより、仲間がいる方が良かったと思ってくれる、そんな会を望むのだが、こう思っている私自身良い案が浮かばない。これが仕事なら、無い頭で考えているより「アイツに聞いた方が早い」なのだが。頼れる、頼られる士会支部を目指そう。

## 道士会の動き

### 道本部の主な会議報告（5月）

- ◆第2回理事会  
 (開催日) 5月22日(金)  
 (議題) ※議題については、すべて承諾済  
 1) 平成27年一般会計事業報告及び収支状況報告(3月末)について  
 2) 平成27年特別会計事業報告及び収支状況報告(3月末)について  
 3) 第62回(公社)日本建築士会連合会全国大会(北海道大会)の開催(案)について  
 4) 第40回全道大会(紋別大会)のサブテーマ(案)について  
 5) 第40回全道大会(紋別大会)の実施計画及び収支予算(案)について  
 6) (公社)日本建築士会連合会会長表彰推薦者(案)について  
 7) (一社)北海道建築士会会長表彰(案)について  
 8) 被災地応急支援特別委員会の解散及び応急危険度判定制度の推進に係る常設委員会の設置(案)について  
 9) 一般社団法人北海道建築士会運営規則改正(案)について  
 10) 景観整備機構の運営について  
 11) 一般社団法人北海道建築士会表彰規程の改正(案)について  
 12) 継続的な能力の開発の促進に関する規則に基づくプログラム審査評議会及び専攻建築士審査評議会評議員の委嘱(案)について  
 13) (一社)北海道建築士会後志支部財政調整積立資産の取崩(案)について  
 14) 定款第6条に基づく会員の入会承認(案)について
- ◆支部長・事務局長合同会議  
 (開催日) 5月30日(土)  
 (議題)  
 1) 平成27年度建築士定期講習の開催について  
 2) 平成27年度監理講習の開催について  
 3) 第40回全道大会(紋別大会)の実施計画及び参加等について  
 4) 平成28年第41回全道大会の開催地・開催日について  
 5) 被災地応急危険度判定士登録について  
 6) 会費未納者の対応及び資格喪失会員について  
 7) 代議員選挙について
- ◆第1回事業委員会  
 (開催日) 5月23日(土)
- ◆第1回情報委員会WEB会議  
 (開催日) 5月29日(金)

## 編集後記

大型連休も終わり、今年のカレンダーも半分となりました。今月は各地で運動会があるようです。重要なイベント…場所取り。気が重いですね。そんな中、今月号では建築士のイベント「建築士の日」の様々な事業紹介をしています。お隣の支部にも、是非参加してみたいかがでしょうか。また、トピックでは青年委員会の連絡会議の報告を載せています。興味深い内容となっております。建築士、人気あるようです！衣替えの季節となりましたが、気持ちも新たに頑張ろう！  
 情報委員会委員長 神田 光英

## 建築専門団体 J 5 専攻建築士の記載求められる！

札幌市から4月15日公示された公募型プロポーザル方式による設計者選定において総括責任者及び就任技術者の保有資格に国家資格のほかに民間資格(J5の認定資格)が追加となりました。

### 道本部の主な行事予定（6月）

- 20日(土)・21日(日)  
 青年委員会主催「建築士の日」イベント  
 会場：新さっぽろ サンピアザ光の広場(札幌市)

### 関係機関等会議出席状況（6月）

- 12日(金) 日本建築士会連合会総会(東京)  
 高野会長・石川統括理事出席
- 30日(火) 建築系CPD協議会運営委員会(東京)  
 高野会長出席

### CPD認定プログラム(5月認定)

- ◆勉強会「建築の実務を学ぶVol. II」  
 《日程及び会場》6月24日(水) 18:00~20:00  
 他5回開催  
 ソネビル会議室(帯広市)
- 《単位数》 2単位
- 《問合せ先》 北海道建築士会十勝支部  
 TEL 0155-27-1888 (10時~15時)

## 情報委員会 オススメイベント

### ASAHIKAWA DESIGN WEEK 2015

6/24(水)~28(日)

主催：旭川家具工業協同組合ほか

[http://www.asahikawa-kagu.or.jp/docs/release\\_0424.pdf](http://www.asahikawa-kagu.or.jp/docs/release_0424.pdf)

情報委員会委員長/神田 光英  
 副委員長/斎藤 勝哉・早川 陽子・森 勝利  
 委員/高松 徹・熊谷 智・柳山美保子  
 鈴木 雅人

### 北海道建築士 No.214号

印刷 平成27年5月/発行 平成27年6月

編集・発行 一般社団法人 北海道建築士会  
 〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番地  
 大五ビル  
 電話 (011) 251-6076番  
 URL <http://www.h-ab.com/>

印刷 株式会社 正文舎  
 〒003-0802 札幌市白石区菊水2条1丁目  
 電話 (011) 811-7151番